



扇子賣

あはれい
これ一たん
あはれい



烏帽子折

今日は乃沙を
あはれい



弓作

轉車

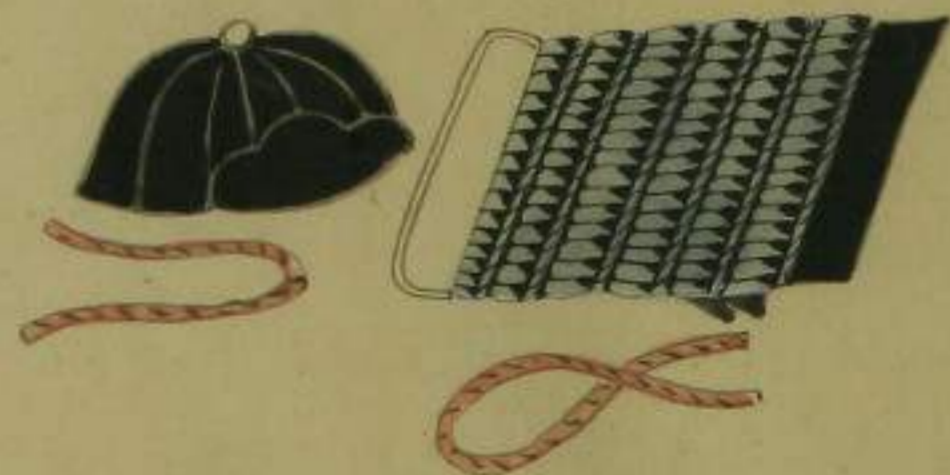
本

いろさのわ
おろくけらつくせ



禮望

おのめ々ろゆかーらんげりて



弦賣



ほろりー人ぬきほり
せうしん

はゆきほり
きりりん
にまら
かき
かき

弓作



本
いうさの
おろくけら

はゆきほりぬきほり

弦賣



蔭徳士

此をいひて蔭徳とせしむ作れ
ノヨるハよし



貝磨

けり刀のよき
しつたの
ハハハ



研



會師



香造



香造の
くわん
の
つくり

雅皮の
くわん
の
つくり

鞠拵



香造



繪師

吾妻の巻物六本



別當のつね
めり人きり
いせうや

冠師



薄し



なんぽろ
いり
あし

銀しろはく

あそりやの

あし
あし



冠師



暮露

鞍紐



河原
おれや

朝巻



当座
おれや
おれや

薄



巳暮



暮露



鞍
細工



丸車



醫師



殿下

がく令湯

とくハク散

知んたれる水令

あまの

よみおのふふ海日抄後

抄系併入



殿下

かき念陽

〜〜〜教

かんさける水令

わさし



〜おれも〜海日抄後

指系伊人

はし

陰陽師



佛師

河内流のしり

蓮蓬を造る

打音法師原

多うひて

はし



聖師

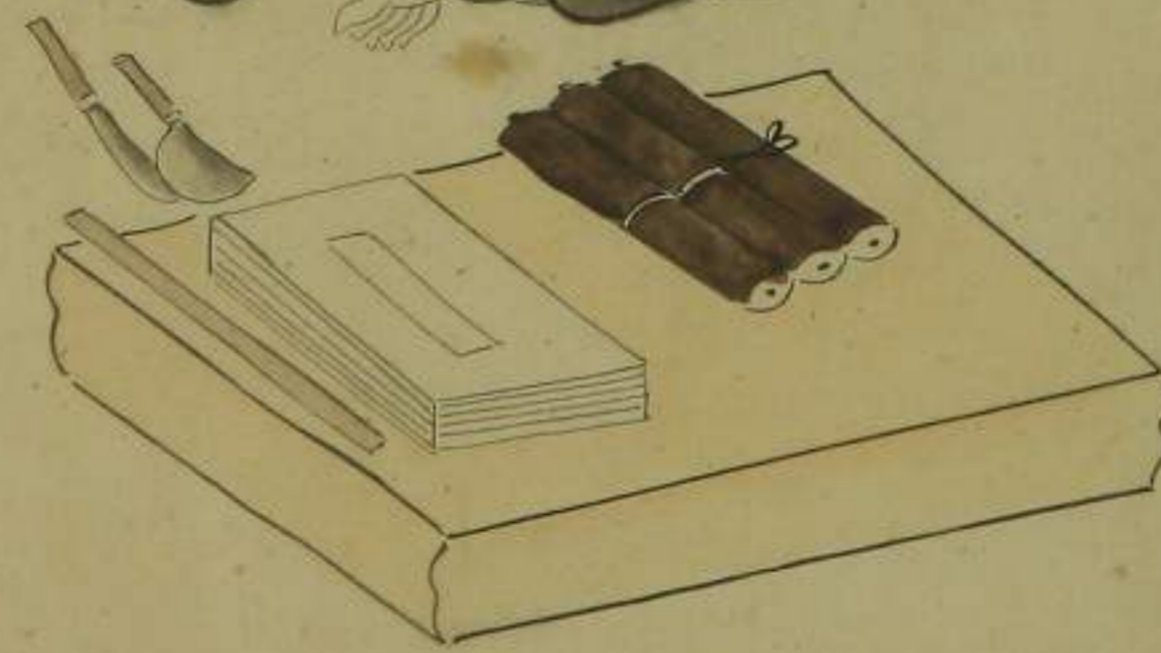
玉磨

ふせはらうのむね
火を水をとこり
会珠のついでに
あつた



聖脚

此書は
まじり
まじり
まじり



蓮華座巻道
打音法師原

あつて
は



帯う季



硯士



ふまはらちのむね
かきも水をせり
今珠のつくり
あしひき





西つゝ物



正あひ
西つゝ物
西つゝ物



正あひ
西つゝ物
西つゝ物



結んし

し

は

まらち



花

つ



は

幸らふ君

白くも



あはれ



結ん

た

ひ



琵琶法師

何となく
煙草を
吸ふ



琵琶法師

河土乃あくるの
煙をたふ席中
暁の声



女盲

宇多天皇第十一代の後胤
伊藤の嫡子よからるの女
盲



緋襖

さしつかへなく
作



針磨

機織



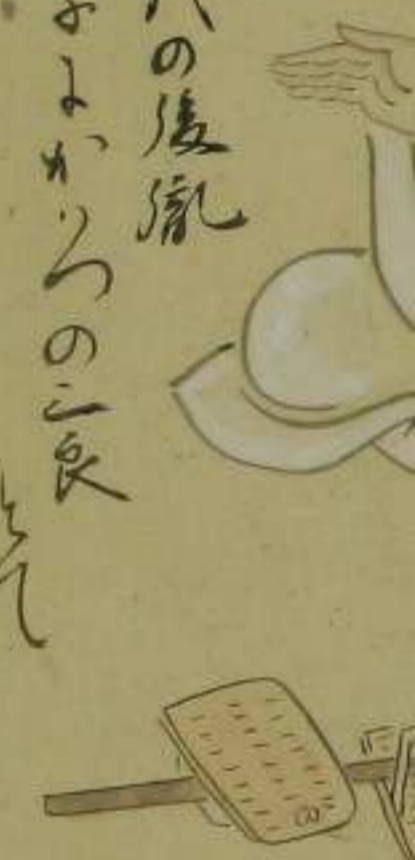
緋搥

さしつか



あこがれ

宇多天皇十代の後胤
伊藤の嫡子よかんの女



機織



針磨

たのしみ
なま



念珠挽



板とろと七人の
まじり

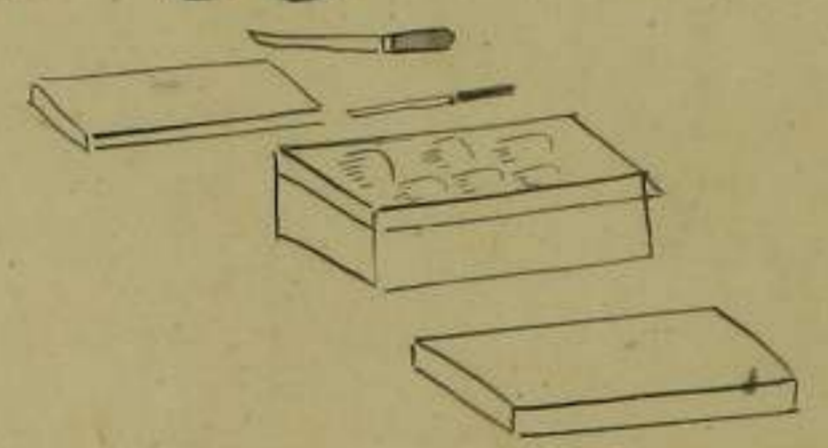
筆心



念珠挽



筆心



うれきハ毛のうぬ
えくぬったまうし

苧ろ

てあまじろ

わ
あまじろ



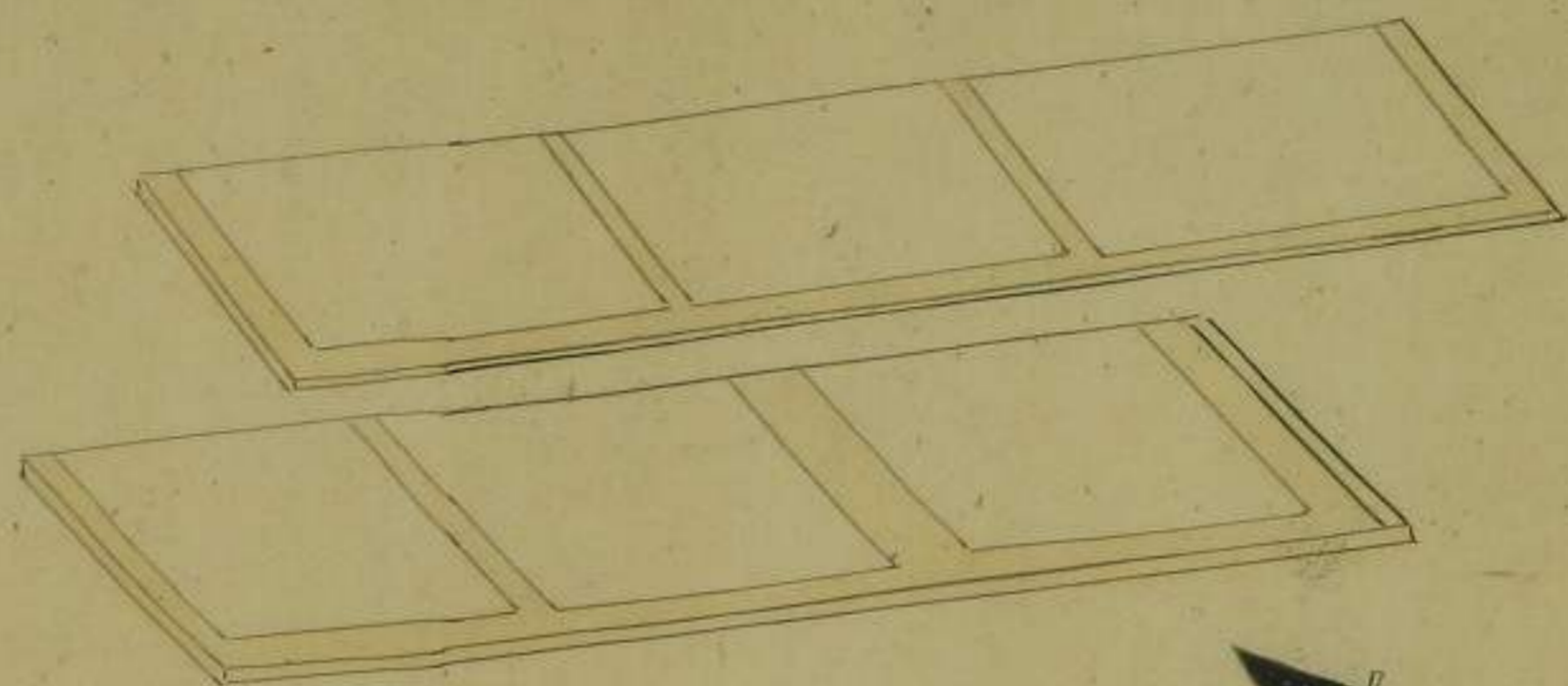
傘張



墓摺



きりちりちり墓のせんせん
いねまのいね月とみ



紙漉

あつらひ
けが

唐紙



匠
作
利

月のゆえ
あつた
花のや



傘
張



ふのあつたきぬ
家

墓
摺



ふのあつたきぬ
家